常温貯蔵が可能で不良環境・病害虫に強いスーパーセル苗の開発

葉菜類のセル育苗

メリット
- 機械定植が可能
- 省スペースで大量育苗
- 輸送性向上

デメリット
- *少量培地で環境変化に弱い。*
- *定植適期幅が短い。*

環境条件等が悪くなると

雨で定植が遅れると

徒長で移植機適性の低下

乾燥

病原菌

害虫

青くておいしそう。

乾燥や病害虫等に弱い

広域現場ニーズ

問題解決

利点はそのままで・・

緊急的課題

- *解決でセル苗に死角なし*
- *育苗の分業化加速*

技術シーズ

徳島農研が開発した苗
- 水をやるだけで管理も簡単
- 長期の常温貯蔵が可能
- 硬い苗で、取扱い性向上

研究内容

効率的育苗技術の確立
大阪府立大の生理的解明で徳島農研が開発

価値が向上

不良環境や病害虫への強さ付加
近畿中国四国農研センター

適用拡大

広域化技術へ
奈良農技センターと徳島農研で品目、作期拡大

実用性向上

実用的な育苗体系の構築
竹内園芸が育苗業者の立場から研究

フィードバックで更に高い実用性を・・

新しい技術の注入

高度化、広域技術へ

常温貯蔵が可能で不良環境や病害虫に強い
スーパーセル苗

期待される効果

農業者
- 不良環境・病害虫に強い苗で安心栽培
- 徒長回避で作業計画にゆとり

少リスク管理で安心ゆとり栽培

育苗業者
- 苗質劣化が起こりにくい
- 管理作業の簡素化

経済的で信頼性の高い苗の提供